

生後2週からの全身湿疹と短期ステロイド使用後に4か月で皮膚状態が変化した乳児アトピーの経過 (6か月 男児)

症例 ID：001-00-KC | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

生後2週で頬に赤い湿疹が出て、1か月を過ぎる頃には頭、首、腕へ広がりました。

生後2か月に小児科でキンダベートを処方され、耳介に約2週間使用しました。中止すると浸出液が再び出ました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	生後2か月頃、耳介にキンダベートを使用しました。
製品名	キンダベート。
強度	ミディアムクラスです。
使用期間	約2週間です。
中止時期	生後2〜3か月頃です。
来院前／後	来院前に使用しました。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
生後2週	発症	頬に赤い湿疹が出ました。
生後1〜2か月	範囲拡大	湿疹が頭、首、腕へ広がり、頬と首から浸出液が出ました。
生後2か月	外用治療	キンダベートを約2週間使用し、中止後に浸出症状が再燃しました。
生後3か月・2002年4月17日	治療開始	漢方入浴、消毒、外用処置を開始しました。
治療7〜10日頃	症状の強い時期	顔の赤みが広がり、全身の湿疹、落屑、浸出液、かゆみが強くなりました。
治療約1か月	一時的変化	顔の赤みと夜間の掻く回数が減りましたが、その後再び湿疹が出ました。
治療約3か月	回復傾向	顔の赤みと皮膚のごわつきが少しずつ軽減しました。
治療約4か月	記録時点	顔、腹部、背部は見た目につるつるとなり、右肘内側に約2cm四方の浸出性の赤みが残りました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始7〜10日頃に顔から全身へ赤み、落屑、浸出液が広がり、布団に体をこすりつけるほどかゆがった時期です。

5. 困りごと

- ・夜間に頻繁に目を覚まし、全身を布団へこすりつける状態がありました。
- ・顔や体の浸出液と落屑に対する毎日の入浴・外用処置が必要でした。
- ・乳児の皮膚状態と将来に対する家族の不安がありました。

6. 経過のまとめ

治療約3か月後から顔の赤みと皮膚のごわつきが軽減しました。

4か月後には顔、腹部、背部が見た目につるつるとなり、右肘内側の約2cm四方に症状が残る程度となりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。